

ふるさと守り隊(揖斐高シヨップ)

～揖斐川町における日本遺産継承事業について～

令和7年度 揖斐高 topics No.10

令和7年 7月15日(火)

普通科3年生ビジネス系列の生徒が、ふるさと守り隊の活動の一環として、揖斐川町役場を訪問しました。今回は、揖斐川町が取り組んでいる日本遺産継承事業、「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」について、産業建設部次長兼商工観光課高橋課長より、講話をいただきました。

谷汲山華嚴寺は、日本最古の巡礼として登録された西国三十三所のなかのストーリーの1篇を担っていること、そして、地域が主体的に国内外に発信し、地域の活性化につなげていかなければいけないことを学びました。

また、伝統文化を守りつつ、キャンプ場や温泉、道の駅など観光スポットの整備を進め、観光客を増やすためのイベントを開催していることを知り、揖斐川町のPR活動に協力したいと強く思いました。

最後に、「今後も揖斐川町を発展させていくためには、行政だけでなく、高校生をはじめとした地域の力が必要だ。」とお言葉をいただきました。

これからも、ふるさと守り隊として、揖斐高生にできることを考え、取り組んでいきます。

